

協定企業名	電源開発株式会社 J-POWER
交流事業名	「やなせ水源の森」交流イベント
開催日時	平成22年3月27日(土) 午前9時30分から午後2時30分まで
開催場所	「やなせ水源の森」 安芸郡馬路村梁瀬小石川山
主な参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源開発 (株) 16名 ・馬路村 上治村長他 4名 北川村 2名</li> <li>・森林組合、エコス馬路村 3名 ・高知県環境共生課 1名 参加者合計 26名</li> </ul>
交流行事概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者あいさつ 電源開発 (株) 馬路村長</li> <li>・植栽及びシカ防護ヘキサチューブ設置説明</li> <li>・植栽活動及び防護筒(ヘキサチューブ)の設置</li> </ul>
交流ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・J-POWER グループは、「環境との調和をはかり、地域の信頼に生きる」「利益を成長の源泉とし、その成果を社会とともに分かち合う」の企業理念の下、息長く社会貢献活動に取り組まれています。主たる活動テーマとして、地域とエネルギーと環境の共生をめざす様々な人々との交流や互いに知恵を出し学びあうことを掲げ、着実に活動に取り組むとともに、社員が取り組むボランティア活動を支援されています。</li> <li>・電源開発 (株)幸野四国支社長及び馬路村上治村長によるあいさつ</li> <li>・広葉樹 コナラを25本、カツラを50本、ケヤキを25本、イロハモミジを50本、ヤマザクラを50本、合計200本を参加者5班に分かれて植栽するとともに、シカによる食害防止のためのヘキサチューブを併せて設置し、小石川の美しい溪流沿いへの広葉樹により、秋の紅葉など村民にも親しまれる景観づくりに取り組みました。</li> <li>・企業と地域のつながりを深めながら、水源の森を守る取組を継続していきたいとの活発な意見が出されていました。</li> <li>・活動のあと、馬路村の特産品と新鮮な食材による昼食会も開催され、森づくりへの活動などが話し合われました。</li> <li>・交流イベントは、今回で3回目。</li> </ul>
当日の様子	     